

気仙沼市立病院

Kesennuma City Hospital

病院案内



患者さん第一の医療を行います

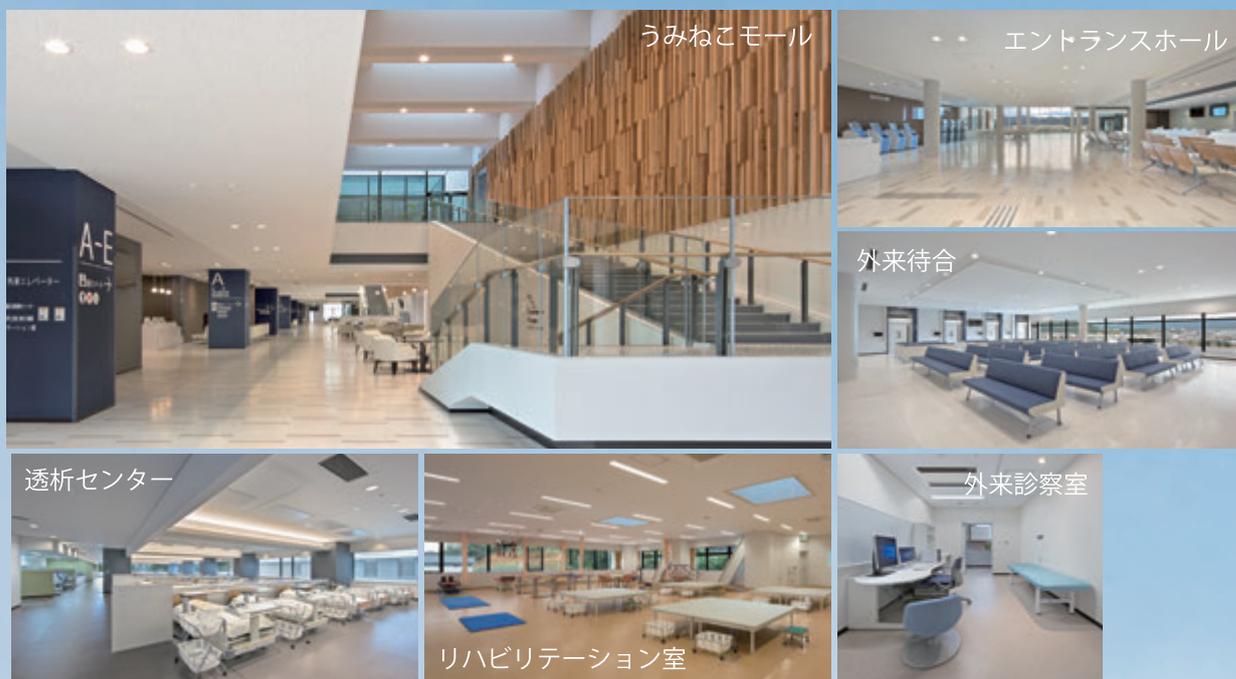
気仙沼市立病院は、地域唯一の急性期病院、小児・周産期医療を支える病院、災害拠点病院として、質の高い信頼される医療を目指すとともに、市内外の各医療機関とも緊密に連携し、「地域包括ケアシステム」の充実にに向けた取組を行っています。

理念と基本方針

急速に進む人口減少・高齢化・少子化に伴う医療ニーズの変化にいち早く対応し、住民の健康を守っていくために、「患者さん第一の医療」を理念に掲げ、以下の基本方針で医療を行います。

基本方針

- 1 患者さんの権利を守り、信頼される医療を目指します
- 2 新しい医療を取り入れ、安全・安心で質の高い医療を提供します
- 3 地域包括ケアシステムの構築を推進し、市民の皆様とともに地域医療を守っていきます
- 4 健全な病院運営に努めます



開設者
気仙沼市長
菅原 茂



病院事業管理者
横田 憲一



院長
大友 浩志



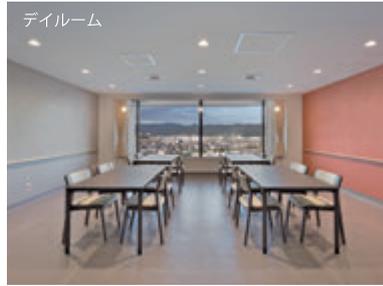
施設案内



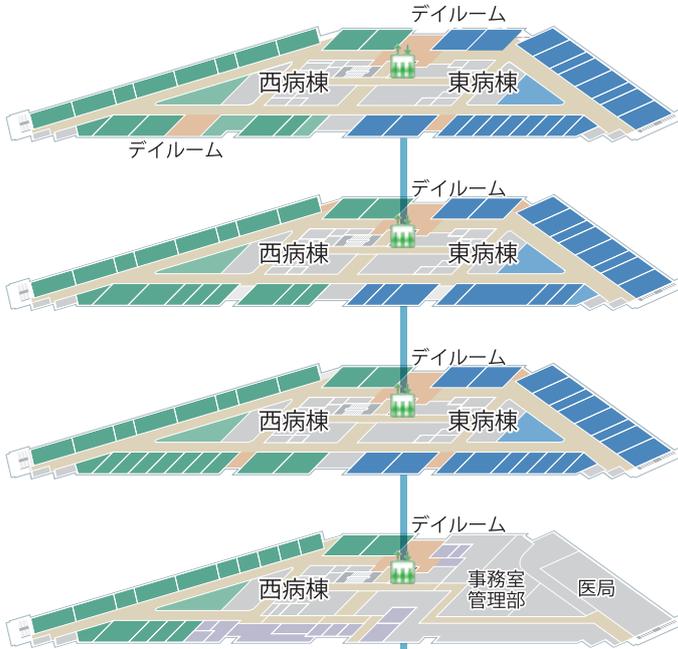
スタッフステーション



ダイルーム



病室 (4床室)



6階
西病棟: 回復期リハビリテーション
東病棟: 整形外科、内科・消化器内科

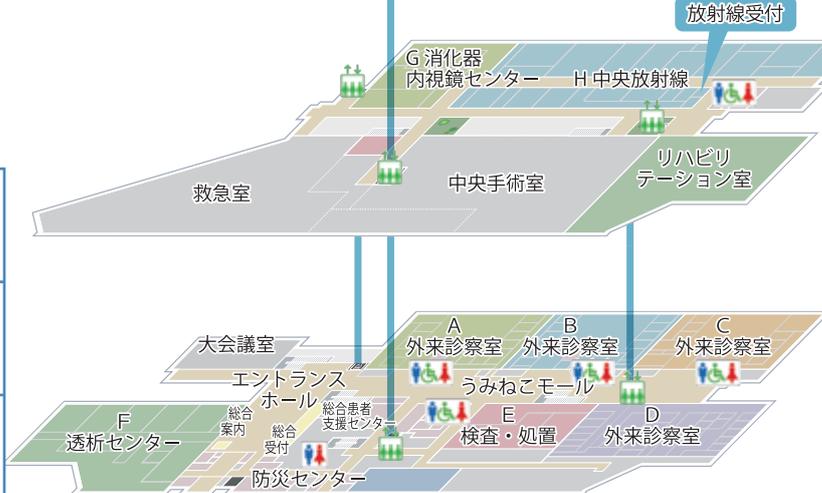


5階
西病棟: 地域包括ケア、感染症
東病棟: 内科・消化器内科、循環器内科、集中治療室、感染症



4階
西病棟: 呼吸器内科、脳神経外科、歯科口腔外科
東病棟: 外科、泌尿器科

3階
西病棟: 小児科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科
東病棟: 管理部、事務室、医局



2階
G 消化器内視鏡センター
H 中央放射線
リハビリテーション室
中央手術室
救急室



- A ブロック
内科・消化器内科
循環器内科
専門外来
- B ブロック
外科
整形外科
呼吸器内科
- C ブロック
泌尿器科
脳神経外科
小児科
- D ブロック
歯科口腔外科
眼科
耳鼻咽喉科
皮膚科
産婦人科

1階
正面玄関・総合案内・総合受付
エントランスホール
うみねこモール
A・B・C・D 外来診察室
E 検査・処置
F 透析センター
総合患者支援センター、大会議室
防災センター



地下1階
しおまちホール
コンビニエンスストア
リニアック室
薬剤科
栄養管理室
附属看護専門学校



放射線治療装置(リニアック) 磁気共鳴画像診断装置(MRI) コンピュータ断層診断装置(CT) X線TV装置 多目的血管撮影装置 骨密度測定装置

病院概要

診療科目

内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、
心療内科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、
泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、
放射線科、麻酔科、総合診療科、歯科口腔外科、病理診断科

病床数

一般病床 336床
(回復期リハビリ病床48床、地域包括ケア病床50床を含む)
感染症病床 4床 (合計 340床)

指定病院

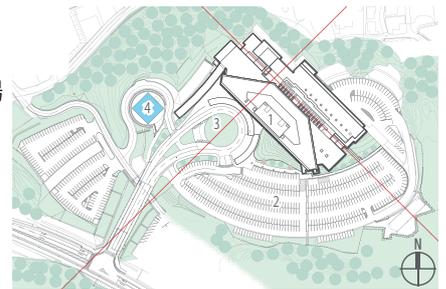
救急告示病院
災害拠点病院 (宮城県地域災害医療センター)
臨床研修病院
宮城県地域周産期母子医療センター
宮城県高次脳機能障害地域支援拠点病院

施設概要

所在地：宮城県気仙沼市赤岩杉ノ沢 8 番地 2
主要用途：病院、看護専門学校
敷地面積：52,247.53㎡
建築面積：8,174.44㎡
延べ面積：28,944.06㎡
構造：鉄骨鉄筋コンクリート造 (免震構造)
一部鉄筋コンクリート造 鉄骨造
階数：地上 6 階、地下 1 階
駐車場：来院者用 467 台
(身体障害者用 7 台、ふれあい駐車場 5 台含む)
ヘリポート：地上式臨時ヘリポート

配置図

- 1 病院棟
- 2 来院者駐車場
- 3 ロータリー
- 4 ヘリポート

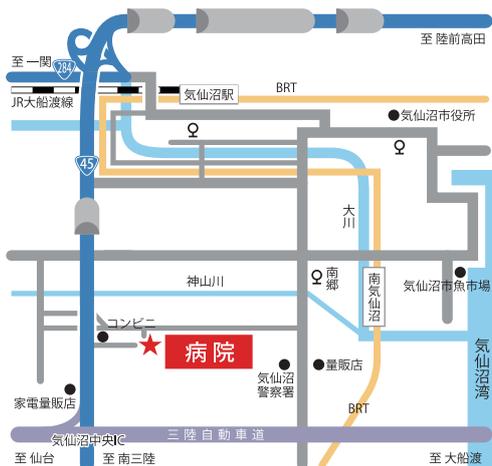


沿革

- 明治 13年 5月 宮城病院気仙沼分局として気仙沼町 (現気仙沼市八日町1-2-13) に開設
17年 10月 宮城病院の廃止に伴い本吉郡立気仙沼病院となる
32年 3月 気仙沼町外七か村病院組合を組織化し、一部事務組合運営となる
昭和 7年 11月 気仙沼町笹が陣102 (河原田) に新築移転
28年 6月 1市5か村 (気仙沼市、唐桑村、大谷村、階上村、新月村、大島村) の組合病院となる
30年 4月 1市2町 (気仙沼市、唐桑町、本吉町) の組合病院となる
39年 5月 気仙沼市田中184番地に新築移転し、「公立気仙沼総合病院」に改称する
43年 9月 公立気仙沼高等看護学校設置
43年 12月 救急告示病院に指定される
49年 5月 公立気仙沼高等看護学校校舎新築

- 平成 9年 3月 災害拠点病院・地域災害医療センターに指定される
13年 4月 公立気仙沼看護専門学校に名称変更
15年 10月 臨床研修病院 (単独型) に指定される
16年 3月 宮城県地域周産期母子医療センターに指定される
18年 3月 気仙沼市、唐桑町の合併により「気仙沼市立病院」「気仙沼市立病院附属看護専門学校」となる
20年 9月 臨床研修病院を管理型に変更
23年 3月 東日本大震災発生
26年 5月 宮城県高次脳機能障害地域支援拠点病院に指定される
29年 10月 気仙沼市赤岩杉ノ沢 8 番地 2 に新築移転
30年 10月 院内ヘリポート、ドクターヘリ、防災ヘリの運用開始
令和 3年 4月 地方公営企業法全部適用に移行
病院事業管理者を設置
6年 4月 医療機能再編により、市立本吉病院を附属本吉医院とする

アクセス



〒988-0181

宮城県気仙沼市赤岩杉ノ沢 8 番地 2

TEL：0226-22-7100 (代表)

FAX：0226-22-3121

ホームページ：<http://www.kesenuma-hospital.jp/>



気仙沼市立病院HP

